

M-12 金華山 (マウンテン部新年山行)

【山行日】2022年1月9日

【CL】A)2784 【参加者】2249 2649 3017 3068 3173 3187 3191 3375 3533 3725

【CL】B)3240 【参加者】421 629 1267 3116 3602

【CL】C)3496 【参加者】2757 3400 3497 3648

【コース】JR 岐阜駅 8:30…8:40 金神社 9:00…9:42 岐阜公園 9:48…百曲登山口 10:00…11:00 岐阜城 11:20…七曲峠 11:48…12:08 金華山ドライブウェイ展望台 12:30…水道山 12:38…12:45 水道山展望台 13:00…粕森公園 13:18…13:20 後藤屋

マウンテン部の新年山行で金華山に3パーティーで登る。百曲りで登って、七曲りから水道山経由で粕森公園に下りるルートを4グループに分散し行動する。年末年始は冷え込んだが、少し寒さが和らぎ山行日和となった。JR 岐阜駅に集合の後、まずは金神社で初詣。コロナの終息と安全登山を祈願する。



当初は、登山口のある岐阜公園までバス移動の予定だったが、時間にかなり余裕があるため3kmの道のりを歩いて移動することにする。登山前のウォーミングアップにはちょうど良い。空気は少し冷たいが寒さを感じることはなく心地よいくらいだ。

岐阜公園にはほぼ計画通りの時間に到着し、トイレを済ませウェアを整えた後に出発。百曲りは金華山の西側の尾根を登る登山道で、ロープウェイ山頂駅まで1km弱で280mを登る。中腹からはチャートの岩場が続く比較的険しいルートだ。日曜日で好天ということもあり家族連れやカップルなど登山者も多く、追い越しやすれ違いで道を譲り合いながらゆっくり登っていく。途中で見えてくる岐阜市街地や伊吹山の景色が素晴らしい。山頂が近くなり最後の階段を登るとロープウェイ山頂駅の横にでる。ロープウェイで登ってきた観光客も加わりなかなかの賑わいだ。山頂に向かって200mほど進むと岐阜城が見えてくる。青空に浮かぶ姿がとても美しい。岐阜城では20分ほどの休憩をとり、少



年野球チームに倣って東側の岩場で記念撮影を済ませてから粕森公園へ下山を開始する。

粕森公園までは約3kmと登りより長く、最初の1kmは階段続きで歩きづらい。七曲り登山道は七曲峠まで下りると北側に折れ岐阜公園と続くが、我々は直進し金華山ドライブウェイ展望台へと向かう。展望台からは濃尾平野と養老山地や伊吹山など山々が見渡せる。朝と比べると靄がかかり遠方がはっきりしないのが残念だ。



その後は、昼食時間に合わせ時間調整しながら水道山経由で下山する。下山後は粕森公園近くにある後藤屋でGoToEat券を利用し(150円割引)950円で美味しくランチをいただく。天気にも恵まれ新年山行に相応しい良い山行となった。(3496)